



議長室から 大塚謙治

「復活」Ⅱ「キリストと共なる生命の希望」

に置きました。十字架ですべてが終わったと思われた中、復活の光の中ですべてが反転する。死は終わりではなく墓は終着駅ではないことが宣言されるのです。復活こそ希望の光。「わたしは復活で

得た言葉です。勝利者キリストにより死は死を迎え、罪には終止符が打たれた。聖書は多様な死生観を示していますが今回はパウロに聞いてゆきましょう。主の復活につ

ている通り、イエスは死んで三日目に復活し、ケファラ十二弟子に現れ、五百人の兄弟たちに現れ、主の兄弟ヤコブと他の使徒たちに現れ、最後にパウロ自身に現れた、と(15・1〜8)。これが

望として与えられているのです(ロマ6・3〜8)。そこで復活はどこまでも「からだの復活」であつて「靈魂の不滅」ではありません。エフェソの獄中でパウロは自らの死を強く意識しつつ、キリストを死

降誕祭や四旬節といった教会暦をも大切に過ごし、次の世代にそれを伝えてきたのです。教会暦は、私たちが、神の御子、主イエス・キリストの生涯と、私たちが信仰の模範とする弟子たち、さらには私たちの信仰生活で重要な出来事を、1年の信仰の歩みの中で受け止め、心に刻むため有益です。毎年、主の降誕の祝いと再臨を待ち望む「待降節」から1年を始め、「主の降誕」と「顕現」を祝い、その後、主の十字架の苦しみと死を覚え復活の祝いに備える「四旬節を過(こ)し」、「主の復活」を祝います。さらに、弟子たちに聖霊が降り、宣教の働きと信仰者の集いである教会の交わりが始まった「聖霊降臨」の出来事を祝い、私たちが信じる神が「三位一体」のお方であることを覚えます。その後、待降節を迎えるまでと顕現を祝った後しばらくの間、主のなされたわざや語られた言葉をみ言葉によつて聴くことで、私たちの信仰の成長を願う時を過(こ)します。

「わたしにとって、生きるとはキリストであり、死ぬことは利益なのです。」(フィリピ1・21)

あり、命である。わたしを信じる者は、死んでも生きる。生きていてわたしを信じる者はだれも、決して死ぬことはない。このことを信じるか(ヨハネ11・25〜26)。これは人間には語ることでできない言葉、ただ主だけが語り

ていた。それが最も楽しい思い出です。後にそれが賛美歌と知ります。私は今「日本人神学」の必要性を強く感じています。「BLM」運動が盛んになる中で、アメリカでは再び「黒人神学」に光が当たっています。今こそ日本でも「私たちの罪と贖い」に向けて、厳しい問いかけが為されるべき時です。

初代教会の信仰伝承で、彼によれば、キリストを信じて洗礼を受けた者はキリストと共に十字架に架けられてその死に与り、その復活の力に与つてキリストと共に新しい生命に生きる。そのことが確かな希望として与えられている

主の復活の喜びを共に言祝ぎたいのです。大浦天主堂に「サンタ(聖) マリアの御像はどこ？」と、十数名の人々が訪ねてきました。隠れキリシタン発見の出来事です。その際、その一人が「私たちは、霜月の25日に、御主ゼスス様のご誕生のお祝いをいたします。…御主は、…私たちの魂の救いのために十字架にかかつてお亡くなりになりました。…今は悲しみ節です」と言つたといひます。霜月(12月)の25日の主の誕生は降誕祭、悲しみ節は四旬節を表します。キリスト教禁制下にあつても、彼らは大切に信仰を守り継承してきたのと同じく、

「教会賛美歌 増補 解説」



⑩ 讃美歌委員からの声(5)

日本ルーテル教団教会 讃美歌委員・杉並聖真 ルーテル教会牧師 北川逸英

音楽・神学の専門知識を全く持ち合わせない者です。ただ30年近く、Macを使って来たので、簡単なデータ処理を、大きな喜びと共に担つて来ました。

賛美歌は私の最も愛する物です。もし賛美歌と出会わなければ、教会に導かれる事はありませんでした。いつもは鬼のように厳しい父親が、12月24日の夜になると、毎年近くの子どもとパーティーを開きました。部屋を飾り、歌詞を張り、母がオルガンを弾き、父はデキシーのレコードをかけて、踊りながら、みんなで歌い

ました。それが最も楽しい思い出です。後にそれが賛美歌と知ります。私は今「日本人神学」の必要性を強く感じています。「BLM」運動が盛んになる中で、アメリカでは再び「黒人神学」に光が当たっています。今こそ日本でも「私たちの罪と贖い」に向けて、厳しい問いかけが為されるべき時です。

今、世界中が傷ついていいます。どう考えてもわからない理不尽なことが、あちこちから起きてきているからです。信じられない嘘を、大声で叫ぶ人たちがいます。本当でないことは明らかなのに、力で過ちを押し通す者たち、そこで傷付き、倒れた人々を支え、いや

『さうてる』読者のみなさま、讃美歌委員会の活動に、変わらぬご理解ご支援ありがとうございます。

『さうてる』読者のみなさま、讃美歌委員会の活動に、変わらぬご理解ご支援ありがとうございます。N.R.K.杉並聖真ルーテル教会牧師・北川逸英です。2011年に高野公雄師から引き継ぎ、活動しております。私

は他の委員のように語ります。この世界に吹き荒れるポピュリズムと差別主義と戦うために、迫り来る軍国主義や国粋主義と再び戦うために、私たちは自分たちの言葉による、日本の神学を生み出

ています。勝者キリストにより死は死を迎え、罪には終止符が打たれた。聖書は多様な死生観を示していますが今回はパウロに聞いてゆきましょう。主の復活につ

ていた。それが最も楽しい思い出です。後にそれが賛美歌と知ります。私は今「日本人神学」の必要性を強く感じています。「BLM」運動が盛んになる中で、アメリカでは再び「黒人神学」に光が当たっています。今こそ日本でも「私たちの罪と贖い」に向けて、厳しい問いかけが為されるべき時です。

このように、神が御子によつてなされた救いの働きを受け止め、み言葉による成長を願う1年を過(こ)すのです。

私たちの礼拝

⑨ 1年の信仰の歩みの中で―教会暦―

―式文ハンドブック―

白井真樹 日本ルーテル教団式文委員・大塚謙治

1865年3月17日

私たちが、神が御子によつてなされた救いの働きを受け止め、み言葉による成長を願う1年を過(こ)すのです。

教会手帳2021 住所録変更のお願い 柏田篤子さん

【7天牧師配偶者】 柏田篤子さん



パンダミンクの中のディマニア



社会福祉法人

レインボーハウス福祉会

障害福祉サービス事業所
レインボーハウス
施設長・吉岡千鶴子

日本で新型コロナウイルスの感染者が開始1年。第3波の感染者数の多さには目を見はるばかりです。佐賀県は当初感染者も少なく、1人でも出るとビクビクしていましたが、慣れとは恐ろしいものです。やはり福岡の通勤圏として徐々に広がりを見せました。

事業所やグループホームでは、日々の検温・体調管理・マスク着用・手洗い・ドアノブ等の消毒・限られた空間での3密を避けた作業や行事(お

楽しみ会)を行う等、目に見えない恐怖にさらされながら日々を過ごしています。利用者さんとの旅行を含めた外出は出来ませんが、施設内でDVD鑑賞会やゲーム大会等を行い、楽しく集う事が出来ています。

イベントやバザーが軒並み中止となり、随分収益は減少しておりますが、それに代わるネット販売や、教会関係の方々や、支えて下さる皆様のお陰で少しずつですが、回復してきました。

利用者さんの大切な居場所を、私達には「絶対守る」と言う使命があります。世界中にはもつと苦しんでおられる方々もいらつしやいます。仕事が出来て、使命を持つて生きられる事に感謝したいと思えます。

2011年3月11日の東日本大震災の直後から福島県北の教会が集まり、福島教会復興支援ネットワークを作り、協力し合いながら被災した方々への様々な支援を行いました。そして2013年にもう一度話し合い、放射線被害を避けるために外遊びができない子

どもたちに、安全な屋内あそび場を提供しようと決めました。それと同時に、放射線は子どもたちにどのような害を及ぼすのかも調べて、お母さんたちに客観的な科学的に正しい情報を提供し、子育てのたすけになるようにしようと思決めました。のちにNPOにな

ていましたが、コロナ禍で活動が禁止されており、状況が一段落するまでは再開が見えない状況です。しかし県内教会等の牧師と信徒の有志が集まってスタートした放射線問題学習会はオンラインで続けており、放射線を客観的に科学的にとらえ対策に活用しようとしています。

このような中で今私たちが感じていることは、この最悪とも言われた原発事故の風化です。東京電力のトップも政府も何とか補償等の責任を逃れるために、初めから放射線被害は大したことではないとの宣伝を声を大にして行ってきました。また汚染レベルが高くて避難命令を出した地域への避難解除の条件を、世界では非常時だけに成人に許容されている20ミリシーベルトにし、幼い子どもは無視し、世界の平常時のレベルは年間1ミリシーベルトであることも無視しています。さらに汚染土の可処分レベルを世界標準の60倍にして全国にばらまけるようにしたり、甲状腺がんの統計を隠したり、直近では汚染水も結局時間をかけて福島海に流すことを目指していま

「献身者を求める祈り」

神学教育委員長・三浦知夫

(東京池袋教会牧師)

毎年2月の終わりに、牧師として卒業する神学生を覚えつつ、共に主に感謝をする「神学校の夕べ」が行われています。しかし今年には神学校の卒業生がいないために、またコロナ禍にあつて共に集うことが難しいために、これに替わり、神学校と日本福音ルーテル教会(JELC)

と日本ルーテル教団(NRL)の神学教育委員会(献身者を求める祈り)の動画を作成しました。動画は、校長の挨拶、神学生が語る神学校の学びと生活、牧師が語る献身の思い、献身者を求める祈りという内容になっています。JELCとNRLの諸教会、神学校に連なる私たち一人一人が動画を渡し、心を合わせて献身者を求め祈っていきたくと思っています。

ご承知のことと思いますが、神学校は近年、神学生が減少し、神学校で教

えておられる先生方の人数も減っています。規模の縮小に不安を感じること

るために神学校に進みそこで学び、そして教会に帰ってくるのです。教会と神学校が協力して教会の働き人を起し、育てていくのです。そのために心を合わせて祈りたいと思っています。

動画の中で祈られている「献身者を求める祈り」を改めて教会にお伝えします。今年5月30日、8月29日、10月31日の礼拝の中で共に祈りを合わせさせていただきます。視聴いただくためのURLは所属教会にお問い合わせください。

ご覧いただく機会を設けていただければと思います。どうぞよろしくお願

いたします。なお動画は、動画サイトのYouTubeで視聴いただけますがJELCとNRLの諸教会、神学校の関係者のみの限定公開とさせていただきます。視聴いただくためのURLは所属教会にお問い合わせください。



動画冒頭で挨拶する立山忠浩校長

す。地元から見るとんでもないことばかりやっています。さらには10万年もどこかに貯蔵しなければならぬ非常に危険な原発の燃えカスの処分方法も決まらずに、原発の再稼働を進めようとしています。

これら問題がもつとフェアに話合われ、その結果として今回の悲劇の経験を踏まえて原発問題を今後どうするか、いかに人々を、特に子どもたちを放射線被害から守るかの方針が決まられ、実行される必要があります。

誰が考えても日本のような地震大国に原発を置いておくのは危険です。一部の権益者の利益を守るためではなく、経済成長の名目のためではなく、再び愚かなことが繰り返さぬようにするかが、私たちの懸念であり課題です。

皆様もどうか状況をご理解いただき、再び日本が道を誤らないようにお祈りをまたご支援をよろしくお願いたします。



キッズケアパークふくしまの活動の様子

第28期第13回 常議員会報告

事務局長 滝田浩之

2月25日(木)午前10時〜午後3時までウェブ会議で行われた標記の件、ご報告いたします。

(1)第29回定期総会の延期について

2021年5月に開催される予定の第29回定期総会については2022年5月に再延期とすることを決定いたしました。200名を超える議員の方々が一同に会するリスク、またどうしても都道府県をまたぐ移動を伴うことを考慮しての判断となります。

オンラインでの開催も検討しましたが、これも当日の通信環境で不具合があれば定足数を満たさない可能性もあり、また秋の開催も検討しましたが、休日一日では開催は難しいこと、7月の連休はオリンピック・パラリンピックと日程がかぶり開催されるとすれば混雑が

予想されること、開催されないとすれば感染症拡大状況にあることから、むしろ1年間再延期することとしました。

第29回、第30回定期総会の同日程での開催となります。総会負担金の追加徴収は行わないことを確認しました。

また議場では、総会選出常議員のメンバーの任期の考え方についても確認され、すでに昨年の常議員会で整えた通り、第28期のメンバーが引き続き責任を担うとしても、1期2年は2020年5月末で終了しているものと理解し、2022年5月末には2期4年の任期が終了しているものとして第30回定期総会において総会選出常議員を選出することといたします。

(2)神学校／ルーテル学院大学委員会

ルーテル学院大学の石居基夫学長に陪席を頂いて、ルーテル学院大学の経営状況や今後の見通しについて報告を受けました。18歳年齢の人口減少については広く知られている通りですが、学校法人を取り巻く環境は大きく変化しており、ルーテル学院大学も入学者については定員を確保しつつも、中・長期的な経営改

善方針を立てる必要が分かち合われました。2022年の定期総会には5年毎に見直される「神学教育に関する協約書」の改定が行われます。ルーテル学院大学理事会、また神学校／ルーテル学院大学委員会において、経営状況を加味した改定の準備を進めていくこととなります。

(3)ハラスメント防止委員会

相談窓口を依頼しているフエニスト・カウンスリング東京からの報告で2020年度末までに相談が10件寄せられていることが分かち合われました。

相手の立場や思いに立つての言動や行動が求められています。議長報告でも繰り返し触れられていることですが、意識改革をさらに徹底していく必要が確認されました。

(4)うてる法人会連合総会・研修会の件

例年8月に開催される標記の件については、会長会において2021年度についても延期することとしました。2022年8月に九州教区のアテンドで、対面での総会開催を予定いたします。

しかし2021年8月下旬には、大柴譲治議長から「COVID-19下での悲嘆とケア」と題して基調講演を頂き、各法人の状況を分かち合うことができる研修会の開催をZoomで行うことを確認していただきます。近くなりましたら、ご案内をいたします。ご協力、ご参加をお願い申し上げます。

(5)2020年度決算の件

協力を6%に引き下げたことに伴う公益会計の決算状況、またCOVID-19の影響を受けた収益会計決算の状況について分かち合われました。公益会計については収入減もありましたが、ウェブ会議などの活用のため支出減もあり例年と比べて大きな収益からの繰入を行う必要はありませんでした。

収益会計については、ここ20年間で初めて経常利益について赤字となりました。しかし日本福音ルーテル教会の収益事業は様々な形態の事業を営んでいることもあり、ホテル部門の大きな減収は痛手ではありませんが、これまでの健全な収益状況のおか

けに必要な公益会計への繰入を行うことができませんでした。2021年度実行予算の件 協力を8%とすることに伴い、公益会計は引き続き会議の工夫などに努力しつつ経費削減が必要です。またCOVID-19の影響の長期化に伴い収益会計も非常に厳しい状況が続きます。

定委員会を設置して2020年2月の常議員会で承認し2020年5月の定期総会に提案する運びとなっていました。

(6)2021年度実行予算の件

協力を8%とすることに伴い、公益会計は引き続き会議の工夫などに努力しつつ経費削減が必要です。またCOVID-19の影響の長期化に伴い収益会計も非常に厳しい状況が続きます。

収益会計では、総会の延期により市ヶ谷耐震本工事については2022年に着工を引き延ばします。また、他事業所を含め、必要な設備補修が必要です。

公益会計の支出については構造的な変革を検討していきます。また収益会計が適正に運用されるためには過度な収益会計からの繰入はできないことを常議員会では確認したところで

です。第7次総合方策の扱いについて 第28期常議員会の課題は、2020年5月末までとされていた「第6次総合方策」に代わる方策の策定にありま

た。宣教室長を中心に、2018年から方策策定委員会を設置して2020年2月の常議員会で承認し2020年5月の定期総会に提案する運びとなっていました。

定期総会の延期を受けて、その後2020年度新たに教区で選出された常議員のメンバーとも常議員会の度に議論を重ねてきました。このような経過を踏まえ2022年の定期総会に提案する内容については、ほぼ確定したところと

【退職】該当なし
【新任】該当なし
【人事異動】(2021年4月1日付)
【北海道特別教区】日笠山吉之 恵み野教会 協力牧師の任を解く
【東教区】小泉嗣 津田沼教会兼任
【西教区】該当なし
【九州教区】森下真帆 小倉教会(主任、直方教会(兼任)
安井宣生 八代教会兼任
2021年2月1日から 角本浩 水俣教会(兼任)
2021年2月1日から 富島裕史 鹿野島教会(兼任)
和田憲明 阿久根教会兼任
2021年2月1日から 齋藤幸一 知多教会
大宮陸孝 賀茂川教会
乾和雄 神戸教会
藤井邦夫 宇部教会
白尾義 甘木教会
黄大衛 長崎教会
濱田道明 合志教会

【任用変更】内藤文子(嘱託任用から一般任用へ)小石教会
森下真帆(嘱託任用から一般任用へ)小倉教会・直方教会

【休職】宮川幸祐 2020年10月14日付
関 満能 2021年2月1日付
【宣教師】九州ルーテル中学員校 Jordan Collins-Brown 兼任
Erica Byar 兼任
Hannah Jensen Reinke 2021年4月着任
Spencer Wentland 1年延長
九州学院 Brian Ryan 兼任
新規J3派遣はなし

【西教区】該当なし
【九州教区】森下真帆 小倉教会(主任、直方教会(兼任)
安井宣生 八代教会兼任
2021年2月1日から 角本浩 水俣教会(兼任)
2021年2月1日から 富島裕史 鹿野島教会(兼任)
和田憲明 阿久根教会兼任
2021年2月1日から 齋藤幸一 知多教会
大宮陸孝 賀茂川教会
乾和雄 神戸教会
藤井邦夫 宇部教会
白尾義 甘木教会
黄大衛 長崎教会
濱田道明 合志教会

【任用変更】内藤文子(嘱託任用から一般任用へ)小石教会
森下真帆(嘱託任用から一般任用へ)小倉教会・直方教会

【休職】宮川幸祐 2020年10月14日付
関 満能 2021年2月1日付
【宣教師】九州ルーテル中学員校 Jordan Collins-Brown 兼任
Erica Byar 兼任
Hannah Jensen Reinke 2021年4月着任
Spencer Wentland 1年延長
九州学院 Brian Ryan 兼任
新規J3派遣はなし

【西教区】該当なし
【九州教区】森下真帆 小倉教会(主任、直方教会(兼任)
安井宣生 八代教会兼任
2021年2月1日から 角本浩 水俣教会(兼任)
2021年2月1日から 富島裕史 鹿野島教会(兼任)
和田憲明 阿久根教会兼任
2021年2月1日から 齋藤幸一 知多教会
大宮陸孝 賀茂川教会
乾和雄 神戸教会
藤井邦夫 宇部教会
白尾義 甘木教会
黄大衛 長崎教会
濱田道明 合志教会

【任用変更】内藤文子(嘱託任用から一般任用へ)小石教会
森下真帆(嘱託任用から一般任用へ)小倉教会・直方教会